

報道関係者各位  
プレスリリース

2022年7月28日  
エヌエスティ・グローバリスト株式会社

## 施設内の密回避と快適な室内環境を両立させる「環境測定の監視サービス」を提供開始

エヌエスティ・グローバリスト株式会社(本社：東京都豊島区、代表取締役：山本直)は、LPWA (Low Power Wide Area) 分野のリーディングカンパニーとしてLoRa 無線独自技術を用いたセンサーIoT と、あらゆる機器を組み合わせたシステム構築で多くの導入実績を誇ります。

この度、感染拡大要因の一つとされる“人が集まる空間や混雑する施設”での、各種環境センサー(温度、湿度、CO2濃度など)から得られる環境データモニタリングとAIカメラによる滞在人数カウントを掛け合わせ、管理者の作業負担をかけずに施設内の密回避と快適な環境維持に貢献する「環境測定の監視サービス」を2022年8月2日から提供開始いたします。

### 【人が集まる空間の課題】

#### 【人が集まる空間は、さまざまな課題が存在】



オフィス・シェアオフィス



集客施設



宿泊施設やマンション共用部

### 【提供の背景】

国内で新型コロナウイルス感染症の確認がされてから2年以上の月日が経過しました。国民へのワクチン接種が進む中でもウイルスは変異を続け、感染者の増減が繰り返され経済活動に大きなダメージを与え続けています。

国内では with コロナを念頭にした「新しい生活様式」の下で経済活動が進められており、人々が密集する施設では感染拡大防止対策の徹底が求められています。慣れや楽しいことに集中していると感染対策への意識が弱くなりがちであり、意識の小さな低下が積み重なることでクラスター発生や感染再拡大を招き、結果的に施設運営事業者の経営圧迫リスクが高くなります。

本システムでは後述する各種センサーと AI カメラを掛け合わせて室内環境と滞在人数の両方を可視化します。そのため、単に密を回避する為の手段に留まらず、快適な環境で過ごせられる場所の提供にもつながります。

本システムではそれぞれのセンサー設置場所に即した閾値を設定が可能です。閾値を超えた場所については管理者へメール通知を行い、迅速な対策を促し環境の維持に貢献します。また、定期巡回による確認する為の人員を割く必要がなく、スタッフの目が行き届きにくい場所でも快適な室内空間を提供できます。

## 【利用構成イメージ】



## 【サービスのポイント】

### 1. 複数のセンサーを組み合わせて室内環境を測定

室内の状態を「CO2 濃度」「温度」「湿度」「照度」「気圧」など各種センサーで測定し、リアルタイムでモニタリングできます。蓄積されたデータをトレンド分析することで時間帯ごとの適切な換気対策、または過剰な対策で満足度を低下させてしまうケースの予防に役立てられます。

### 2. AI カメラによって滞在人数をカウントし混雑状況を判断

AI 搭載のカメラで室内の滞在人数をカウントし、混雑具合を数値化します。滞在中の方もこれから入館する方にもわかりやすく周知することで、混雑緩和への喚起を行うべきかの判断が明確になります。

### 3. 室内環境の測定データを可視化

室内環境の計測データは単なる数値ではなくグラフを通して瞬時に判断可能なビジュアルで表示し

